

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稻中心の中間農業地域。
- 津波により農地が甚大な被害を受け、ほ場整備事業により復旧したが、地力が低く、低収が課題。また、高齢化進展のため、担い手への農地集積を推進する必要がある地区。

【支援内容・背景】

- 担い手の経営強化及び経営規模拡大を進めるためには農地バンクを活用した農地集積の推進と規模拡大に対応する機械の導入に向けた支援が必要。
- 助成対象者は水稻、大豆、野菜等を栽培する大規模経営体であり、更なる経営規模拡大を計画。また、農産加工にも取り組んでいる。このため、経営強化に意欲的に取り組む地域の担い手として、生産体制強化を支援。



助成対象者「農事組合法人みのり」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

➤ 平成25年 法人設立

経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

○ 経営規模拡大・生産体制強化を進めるためには、作業の効率化が必要。米、大豆のブロックローテーション拡大に必要な耕起、反転、整地作業等の効率化に資する大型高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】 〈R3年度〉			【現在の経営状況】 〈R5年度〉	
○売上高	86百万円	《事業による整備内容》	○売上高	107百万円 (124%)
○付加価値額	36百万円		○付加価値額	46百万円 (128%)
○経営面積 (水稻、大豆、レタス等)	108ha		○経営面積 (水稻、大豆、レタス等)	117ha (108%)

○トラクター 1台
事業費 9,416千円
(国費 4,280千円)



○ロータリー 1台
事業費 1,297千円
(国費 589千円)



事業の
効果

《対象者》 高性能機械の導入により、作業効率が向上し、経営面積の拡大が実現。それに伴い、売上高及び付加価値額が増加。

《地区》 助成対象者の生産体制強化により、地区における農地集積率が向上。